

科目名	シナリオⅡ							年度	2025
英語科目名	ScenarioⅡ							学期	後期
学科・学年	声優・演劇科 2年次	必／選	選	時間数	40	単位数	2	種別※	講義+演習
担当教員	田中由香	教員の実務経験		有	実務経験の職種		声優		
【科目の目的】 前期に学んだ事を活かし、グループでシナリオを作成し発表する。									
【科目の概要】 シナリオ・戯曲・台本を、声を出して読む力を学びます。									
【到達目標】 聞く者（観客）が物語を想像し、楽しめるように読むことができることを目標とする。									
【授業の注意点】 授業態度（特に居眠りや私語）に関してはかなり厳しく対応する。また、連絡のない遅刻・欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することはできない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 【想像力】	独創的で面白いアイデアを生み出す事ができる	独創的なアイデアを生み出す事ができる	既存の作品をオマージュしながらもアイデアを出す事ができる	部分的にアイデアを出す事ができる	アイデアを出す事ができない				
到達目標 【文章力】	語彙力に長けており、様々な表現で分かりやすく伝える事がきる。	分かりやすく伝える事ができる。	作品を書く事ができる。	一部わかりづらい所がある。	文章にする事ができない				
到達目標 【チームワーク】	自ら進んで仲間に声をかけ、意見を言い、相手の意見と違っても受け入れつつ自分の意見も友好的に言える。	自ら進んで仲間に声をかけ、意見を言い、相手の意見と違っても受け入れられる。	意見を言う事ができ、相手の意見も聞き入れる事ができる。	自分の意見を言う時や相手の意見を聞く時に感情的になる。	関わろうとしない。				
到達目標 【演技】	自分達で創作した作品を、想像通りに観客に伝える事ができる。		役の心情や情景を演技で伝える事ができる。		文字を読んでいるだけで、感情が見えない。				
【教科書】 レジュメ・資料は必要に応じて配布。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 小テストおよび期末テストにより採点。授業への積極性と参加態度を評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		シナリオⅡ				年度	2025
英語表記		ScenarioⅡ				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	創作	ストーリー決め	1	ストーリーを決める	起承転結を学ぶ	2	
2		執筆	1	文章を書く	台詞を生み出す事の難しさを知る		
3		執筆	1	文章を書く	物語の伝え方を学ぶ		
4		チェック	1	作品の見直し	言葉の使い方、伝わりやすさを学ぶ		
5		修正	1	文章を書く	より適切な表現を学ぶ		
6	グループワーク	読み合わせ	1	読み	構築した作品を想像通りに表現できるか確認する		
7		読み合わせ	1	読み	より想像通りに表現できるか、違いに気が付く		
8		立ち稽古	1	立ち稽古	マイク前を想定し、立ち位置を記憶する		
9							
10	授業内発表	1	発表	自分達で作成した世界観を表現し伝わるか確認する			